

一般競争入札参加資格審査申請書

年 月 日

北海道胆振総合振興局長 牧野 充 様

住 所

(申請者) 商号又は名称

代表者職氏名

令和8年2月20日付け北海道胆振総合振興局告示第23号により入札公告のあった「P P C用紙（A 4 再生紙）の単価契約」に係る一般競争入札に参加したいので、関係書類を添えて入札に参加する者に必要な資格の審査を申請します。
なお、本申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

1 指名停止等に関する事項

- (1)道が行う指名競争入札に関する指名を停止されていないこと。
- (2)暴力団関係事業者等であることにより、道が行う競争入札への参加を除外されていないこと。

2 令和7・8・9年度物品購入等競争入札参加資格者名簿の登録番号

次のとおり、令和7年度に有効な道の競争入札参加資格のうち、物品の購入（分類2「文具・用紙類」）の資格を有しています。

--	--	--	--	--

3 本契約において納入予定の物品

以下に掲げる物品について、要求仕様を満たしていることを証明します。

メーカー・品名	
規格・品番等	
納入予定物品の仕様	別紙「納入予定物品の仕様書」のとおり

※ 添付書類

納入予定の物品の仕様を証明する書類（卸売商発行の製品仕様書、製造元発行の紙質試験表、紙質の規格値が確認できる書面等）

4 胆振総合振興局管内に有する本店、支店又は営業所の所在地等

本店・支店又は 営業所の所在地	郵便番号									電話（ ）		
本店・支店又は 営業所の名称												

5 本申請に係る連絡先

担 当 者	所属・職氏名		連絡先（電話番号）	
	メールアドレス			

納入予定物品の仕様書

1 納入予定物品の製造元及び製品名

製 造 元	
製 品 名	

2 納入予定物品の仕様内容の確認

仕様書における要件		該当項目の内容
1	坪量63～69g/㎡程度であること。	坪量 g/㎡
2	縦目（T目）であること。□	
3	中性紙であること。	
4	デジタル複合機及び高速プリンタ等に使用できるものであり、両面コピー対応品であること。	
5	断裁方式がロータリーカット方式であること。ただし、その他の断裁方式の場合は、用紙の寸法及び表面の均一性（歪、癖等）が適正に処置されていること。□	
6	紙粉のため機械が故障しないように紙粉の除去処理が行われていること。□	
7	静電気防止加工が表裏施されていること。	
8	古紙パルプ配合率、森林認証材パルプ利用割合、間伐材等パルプ利用割合、その他の持続可能性を目指した原料の調達方針に基づいて使用するパルプ利用割合、白色度及び坪量を別記の算定式により総合的に評価した総合評価値が80以上であること。□	点
9	バージンパルプが使用される場合にあっては、その原料の原木は、伐採に当たって、原木の生産された国又は地域における森林に関する法令に照らして手続が適切になされたものであること。ただし、合板・製材工場から発生する端材、林地残材・小径木等の再生資源により製造されたバージンパルプには適用しない。□	
10	製品に総合評価値及びその内訳（指標項目ごとの、指標値又は加算値、及び評価値）が記載されていること。ただし、製品にその内訳が記載できない場合は、ウェブサイト等で容易に確認できるようにし、参照先を明確にすること。□	
備考		

納入予定物品の仕様書

1 納入予定物品の製造元及び製品名

製 造 元	
製 品 名	

2 納入予定物品の仕様内容の確認

仕様書における要件		該当項目の内容
1	坪量63～69g/m ² 程度であること。	坪量 6 6 g/m ²
2	縦目（T目）であること。□	縦目
3	中性紙であること。	中性紙
4	デジタル複合機及び高速プリンタ等に使用できるものであり、両面コピー対応品であること。	両面コピー対応品
5	断裁方式がロータリーカット方式であること。ただし、その他の断裁方式の場合は、用紙の寸法及び表面の均一性（歪、癖等）が適正に処置されていること。□	ロータリーカット方式
6	紙粉のため機械が故障しないように紙粉の除去処理が行われていること。□	紙粉除去処理済
7	静電気防止加工が表裏施されていること。	静電気防止加工（表裏）
8	古紙パルプ配合率、森林認証材パルプ利用割合、間伐材等パルプ利用割合、その他の持続可能性を目指した原料の調達方針に基づいて使用するパルプ利用割合、白色度及び坪量を別記の算定式により総合的に評価した総合評価値が80以上であること。□	8 5 点
9	バージンパルプが使用される場合にあっては、その原料の原木は、伐採に当たって、原木の生産された国又は地域における森林に関する法令に照らして手続が適切になされたものであること。ただし、合板・製材工場から発生する端材、林地残材・小径木等の再生資源により製造されたバージンパルプには適用しない。□	適正
10	製品に総合評価値及びその内訳（指標項目ごとの、指標値又は加算値、及び評価値）が記載されていること。ただし、製品にその内訳が記載できない場合は、ウェブサイト等で容易に確認できるようにし、参照先を明確にすること。□	製品に記載有 又は 参照先 http://www.～)
備考		